6 レンジフードファンの診断のお願い

長い間ご使用のレンジフードファンは、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
2ヵ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。(有料)

診断	点検と処置	点検実施者
スイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	電源が「入」になっていますか。(入にします。)	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体に前パネル・油受け・フィルターが確実に取付けられていますか。(取付け直します。)	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
ランプを「入」にしても点灯しない。	ランプが切れていませんか。(交換します。5ページ参照) 電源が「入」になっていますか。(入にします。)	お客さま
回転が遅い。または不規則。	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま

7 アフターサービス

三菱レンジフードファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

おぼえのために、ご購入年月日、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
形名	V-604FQ
ご購入店名	電話(　　　)　　－

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

8905A⊕R
588H51853

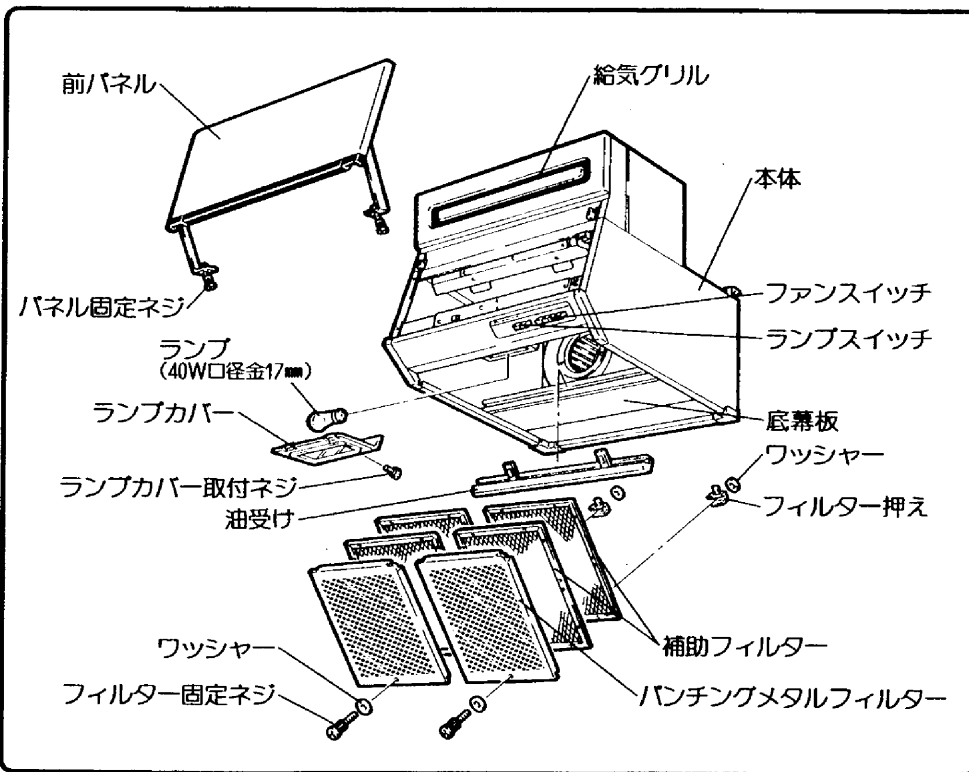
MITSUBISHI

三菱レンジフードファン(自然給気・強制排気形)

V-604FQ
取扱説明書

お客さま用

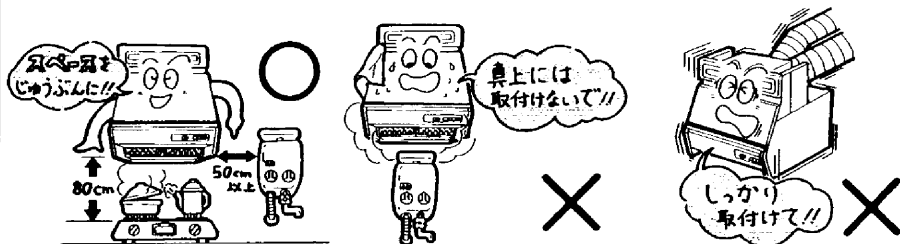
このたびは三菱レンジフードファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

1 各部の名称

2 必ずお守りください

次の確認をしてください。 不具合かあった場合は専門の工事店さまへご相談ください。

1. 周囲温度が40℃以下になるよう下図の寸法が守られていますか。
製品の故障の原因になります。

2. ガス湯沸器の真上に取付けられていませんか。
モーター焼損や排ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります。

3. 確実に取付けられていますか。
取付けが不十分ですと振動したり異常音を発生します。

使用時

1. ガスレンジ、ガス湯沸器使用中は、必ずレンジフードファンを運転してください。
運転しませんと本体内の温度が高くなり故障の原因となります。
また、ガスレンジを長時間空だきの状態で使用しないでください。

2. 誤まってフライパンなどの油に火がついたときは、火を消すと同時にレンジフードファンの運転を停止してください。
運転していますと火の勢いが強くなります。

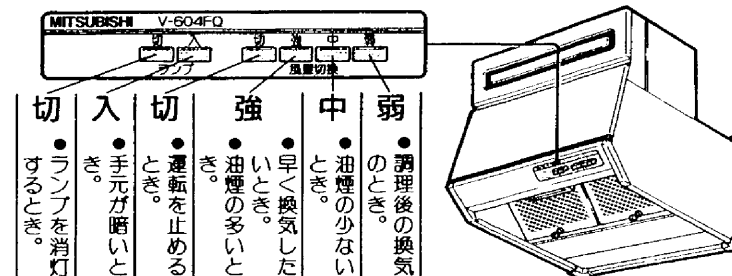
3. レンジフードファンは、風の影響を受けやすいため、付近の窓を閉めて使用してください。

4. 屋外排気口下側には油煙がかかる場合がありますので、物を置かないでください。

3 使用方法

調理に合わせてスイッチを押してください

MITSUBISHI V-604FQ

- **切** ●ランプを消灯するとき。
- **入** ●手元が暗いとき。
- **切** ●運転を止めるとき。
- **強** ●早く換気したいとき。 ●油煙の多いとき。
- **中** ●油煙の少ないとき。
- **弱** ●調理後の換気のとき。

4 お手入れのしかた

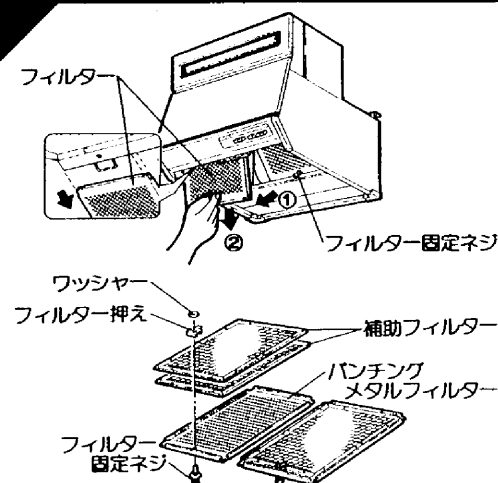
電源を切ってから行ってください。

フィルターに油・ほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約2ヵ月に1度を目安として清掃してください。

フィルターのお手入れ

1. フィルター固定ネジをゆるめてフィルターを少し持上げ手前に引いて下げますと外れます。
（2枚とも取外します。）

2. 外したフィルターをパンチングメタルフィルターと補助フィルターに分解します。
●フィルター固定ネジにはめ込んであるワッシャーを引き抜きフィルター押えを外して分解します。

ワッシャー
フィルター押え
補助フィルター
パンチングメタルフィルター
フィルター固定ネジ

ご注意
●外したワッシャー・フィルター押えは後で取付けるとき必要です。
なくさないよう保管してください。

3. フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸してタワシなどで表面を軽くこすって汚れを落とし、きれいな水で洗い、よく乾かしてください。
（金属タワシは使用しないでください。）

ご注意
●フィルターは変形しやすいものですから、取扱いには十分注意してください。

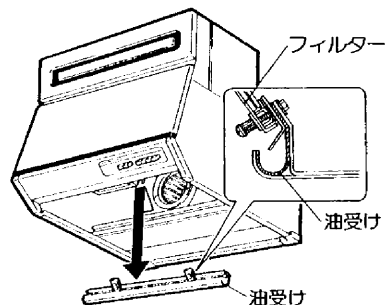
4 お手入れのしかた つづき

油受けのお手入れ

1. フィルターを外した後、油受けを取外します。

ご注意

● 油受けは傾けないよう少し持上げて取外します。

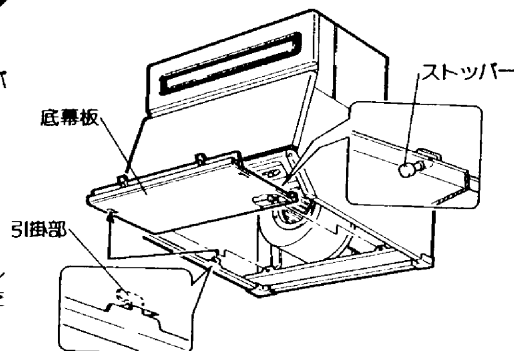
2. 油受けは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いよく乾かしてください。

本体外装のお手入れ

■本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。

本体内装のお手入れ

1. 底幕板の2ヵ所のストッパーを手前に「パチン」と音がするまで引張ります。

2. 底幕板を手前に少し引き上げ取外します。

3. 本体内部・底幕板の汚れを中性洗剤に浸した布でふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。

ご 注 意

● モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。

● 送風機部分の油汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。

● お手入れには中性洗剤を使用してください。シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

● 市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。)

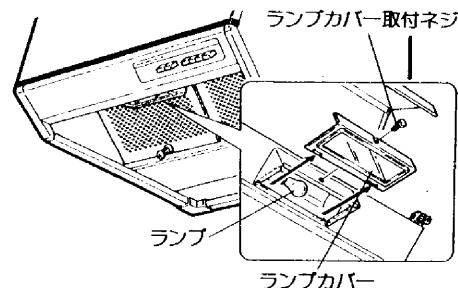
● 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

4 お手入れのしかた つづき

ランプの交換

1. 本体内側からランプカバー取付ネジをゆるめランプカバーを外します。

2. ランプを取出し、市販の新しいランプ(小形白熱電球40W口金径17mm)をお買い求めのうえ交換してください。

3. 取付けは取外しと逆の順序で行います。

お手入れ後の組立てと点検

お手入れが終わりましたら、取外しと逆の順序で組立ててください。
なおフィルターの組立てには方向性がありますので次の手順で行ってください。

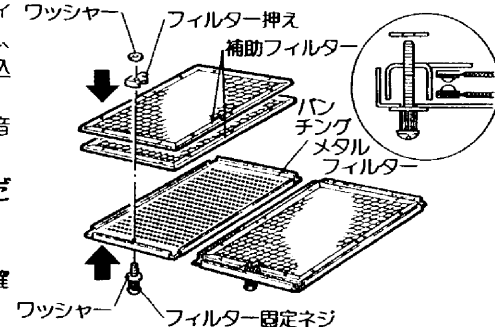
■パンチングメタルフィルターの中へ補助フィルター(2枚)の突起部が合わさるように入れ、フィルター押えにフィルター固定ネジを差込みワッシャーで固定します。

■底幕板の取付けはストッパーを「パチン」と音がするまで、はめ込んでください。

■次の点検をしながら組立ててください。

ワッシャー
フィルター押え
補助フィルター
パンチングメタルフィルター
ワッシャー
フィルター固定ネジ

1. 本体に前パネル・油受け・フィルターが確実に取付けられていますか。

2. 電源を入れレンジフードファンの運転に異常がないか、確認してください。

5 仕 様

機種名	電圧(V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(m³/時)		騒音(ホン)		重量(kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-604FQ	100	強	77	88	660	630	41	39.5	23
		中	56	55	390	360	30.5	29	
		弱	46	44	228	210	25	25	

※特性はJIS C 9603に基づく